第１　市の概要

１　市の概要

碧南市は、県庁所在地の名古屋市から４０ｋｍ圏内に位置しています。北は油ヶ淵、東は矢作川、西・南は衣浦港と、周囲を水に囲まれ、碧海台地と矢作川沖積地からなっており、地形的には標高約１０ｍの平坦地です。

碧南市は昭和２３年、新川町、大浜町、棚尾町、旭村の４か町村が合併し、愛知県で１０番目の市として誕生、昭和３０年には明治村大字西端を合併しています。昭和３２年に衣浦港が重要港湾の指定を受けてから、臨海工業地域としてめざましい発展を遂げました。平成２２年８月には全国重要港湾の内でも、集中的に施設整備を行う重点港湾にも選定されました。

窯業、鋳造、醸造などの伝統産業と近代的な輸送用機器関連産業などがバランスよく存在しているだけでなく、商業、工業、農業、漁業が調和のとれた産業構造となっています。

本市の将来像として「新たな力とともに創る　笑顔と元気のみなとまち　へきなん」を令和３年３月策定の第６次碧南市総合計画の基本構想に掲げ、市民の皆様が「住んでよかった」「ずっと住み続けたい」と思っていただけるようなまちづくりを積極的に推進しています。

市制施行	昭和２３年４月５日	
市の位置	碧南市松本町２８番地	
	北緯３４度５３分０５秒	
	東経１３６度５９分３７秒	
	海抜　６．９ｍ	
市の面積	３６．１２ｋｍ^2	
市の人口	７１，９１４人	（令和８年　３月３１日現在）
市の世帯数	３１，０６７世帯	（令和８年　３月３１日現在）
市の木	カシ	（昭和４７年１０月２０日制定）
市の花	ハナショウブ	（昭和４７年１０月２０日制定）



２　市の産業構造（産業別事業所数）

業　　種	事業所数（所）
農林漁業	１２
鉱　業	２
建設業	３０１
製造業	５６７
電気ガス熱供給水道業	１２
情報通信業	１１
運輸業、郵便業	７９
卸売業、小売業	６５９
金融業、保険業	４１
不動産、物品賃貸業	１４３
学術研究、専門・技術サービス業	１０２
宿泊業、飲食サービス業	２３９
生活関連サービス業、娯楽業	２０８
教育、学習支援業	１２６
医療、福祉	２４３
複合サービス事業	１５
サービス業＜他に分類されないもの＞	１８２
公務	１０
事業内容等不詳	-
総事業所数	２，９５２

資料：令和３年経済センサス－活動調査（令和３年６月１日現在）

3　土地の利用状況

区　　分		令和７年３月２５日告示		
		面積（ｈａ）	構成比（%）	
市　街　化　区　域		２，１４３	１００．１	５９．３
市街化区域の内訳	第一種低層住居専用地域	７５	３．５	２．１
	第一種中高層住居専用地域	２６６	１２．４	７．４
	第二種中高層住居専用地域	２５	１．２	０．７
	第一種住居地域	４９４	２３．１	１３．７
	第二種住居地域	１９	０．９	０．５
	準住居地域	３３	１．５	０．９
	近隣商業地域	１１１	５．２	３．１
	商業地域	１８	０．８	０．５
	準工業地域	３９０	１８．２	１０．８
	工業地域	２５	１．２	０．７
	工業専用地域	６８７	３２．１	１９．０
市街化調整区域		１，４６９	―	４０．７
都市計画区域面積		３，６１２	―	１００．０

資料　：　都市計画の概要